



# 梅田だより

茅ヶ崎市立梅田小学校 TEL85-1125

めざす児童像「やさしく かしく たくましく」

令和6年12月24日  
冬休み号

NO. 620

校長 大久保仁晶



## 茅ヶ崎寒川地区音楽会・シン・梅小祭り

明日より13日間の冬休みが始まります。昨年は17日もあったので、少し短いと感じるかもしれません。年末年始にはいろいろな行事があります。大掃除をしたり、除夜の鐘を聞いたり、年越しそばやお雑煮を食べたり、初詣に行ったり、書初めをしたり、そしてお年玉をもらったりなど一年に一度だけというものが多くあるので、ぜひ体験してほしいと思います。一方、冬休みを迎える直前になり学級閉鎖が一気に増えた後期前半でした。晴天の日が続くのはよいのですが、空気もすごく乾燥しています。体調管理には十分気をつけるとともに、また、学校から配付された「冬休みの過ごし方」を家族で読んでいただき、楽しい冬休みとなるよう過ごしてください。

さて、11・12月には子どもたちが活躍するイベントがありました。まずは「茅ヶ崎寒川地区音楽会」です。茅ヶ崎寒川地区24校を3部に分け、それぞれ8校ずつが合唱を披露しました。会場は茅ヶ崎市民文化会館の大ホールです。梅田小学校からは、4年生が出演して、「ゆうき」を歌いました。しっとりとした出だしで、美しいハーモニーを奏でていました。「失敗してもくじけない、勇気は逃げない、隠れない」など歌詞からも励まされる曲でした。他校も4年生の出演が多く、同じ4年生のいろいろな歌を聞きあえたのもよかったです。



市民文化会館の晴れ舞台



プラレールも活用されて  
いました

次に、「シン・梅小祭り」が12月に行われました。昨年は、学級閉鎖の関係で分散開催となってしまいましたが、今年は全校で一斉に取り組むことができました。スローガンは「みんなでスマイルTKG 楽しく・賢く・元気よく～楽しまなきゃもったいない」です。CMも工夫されていて、体育館でのアトラクション・ステージ発表、合奏、ゲームセンター、マッサージ、タブレットを使っての説明、迷路や脱出系など本当に各クラス、たくさんのアイデアを出していました。お客として楽しむだけでなく、お店としてどうお客さんに喜んでもらうか、楽しみながら多くのことを学びました。

さらに、11月には地域のお祭りとして、コミセン祭や青少年会館フェスタも行われました。梅田中学校の吹奏楽部なども参加していましたが、梅田小学校からはダンスクラブのみなさんが参加しました。5グループで今どきの曲に合わせてかっこいいダンスを披露し、多くの拍手をもらっていました。特に青少年会館フェスタは23日(土)で学校では土曜参観を行った日でもあり、学校と青少年会館の行き来と忙しかったのではないかと思います。しかし、地域の皆さんによるアピールができたと思っています。

それでは、1月7日(火)に元気にお会いしましょう。



緊張感もあったと思いますが、堂々とした踊りでした